

平成25年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	13. 滞納処分事業
項	2. 徴税費	中事業	
目	2. 賦課徴収費	担当所属	収税課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			5年間計画額		
臨時	単独	通常	0	0	728	実施計画	第6章	「ともに生き、支え合うまちづくり」～市民とともに地域の絆をそだてる行政運営～	平成23年度	45,425
							基本施策9	健全な財政運営を進めます	平成24年度	9,085
									平成25年度	9,085
							施策2	税の公平、公正、効率的な賦課と徴収率向上に努めます	平成26年度	9,085
								平成27年度	9,085	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	9,085	
本年度当初査定額	9,085	9,085

財源内訳	諸収入					その他	一般財源
本年度当初要求額	0					9,085	△9,085
本年度当初査定額	9,085					0	0

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 国民健康保険税の滞納に係る督促や催告等を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・督促状、催告書を送付します。 ・差押予告書の送付及び滞納処分を実施します。 ・納税指導の実施を実施し自主的納付を促します。 	<p>(事業の目的) ・国民健康保険の収納率を向上させます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険税負担の公平・公正を維持充実させます。 ・納税の誠実がない滞納者に対し適切な滞納処分等を行うとともに、納税に誠意のある滞納者への国民健康保険による医療給付を確保します。 	<p>(事業の効果) ・国民健康保険税の収納率を向上させることで、国民健康保険の安定的な運営を確保します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・税負担の公平・公正を維持向上させることで、国民健康保険制度に対する被保険者の信頼を醸成します。
<p>(事業実施上の問題点) 滞納者が所有する不動産については、すでに金融機関の抵当権が設定されている物件が非常に多く、公売を実施しても抵当権が優先されるため税収につながらない。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	8,560	11,560	△3,000
13	525	525	0

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	20	05	01	01	01	00	滞納処分費	8,085	8,085	9,085	△1,000
	20	05	04	01	13	22	返還金	1,000	1,000	3,000	△2,000
差引一般財源								△9,085	0	△12,085	12,085